

平成 27 年度 とちぎ夢大地応援団 カレッジ活動

第 1 回活動報告

「佐野市秋山地区」 H27.5. 16(土)

平成 27 年度第 1 回とちぎ夢大地応援団カレッジ活動が5月16日、佐野市秋山地区の「あきやま学寮体験館」や地区内の茶畑で行われ、佐野短期大学の学生が茶摘みや手もみ茶選別・加工の農作業を体験しました。

カレッジ活動は、高校生や大学生、専門学校生に農作業体験を通して農業農村環境の維持・保全の重要性を学んでもらうのがねらいで、平成 23 年度から実施しています。今回活動に参加したのは、佐野短期大学の栄養フィールド（学科）とフードフィールドの 1, 2 年生 26 名です。受け入れたのは、佐野市秋山のあきやま有機農村未来塾（藤川昭夫代表）のみなさんです。

学生たちは、4 班に分かれて地元の人から茶の摘み方や手もみのやり方を教わったあと、実際に作業を行いました。茶摘みは足元のヒルに、手もみでは作業台の熱に、悪戦苦闘しながらの作業で、「茶づくりの大変さがよくわかった。貴重な体験ができた」と全員が口を揃えていました。

昼食は、耳うどんやおにぎりなどが振る舞われ、みんな地元の手づくりの味に「おいしーい」と舌鼓を打っていました。また、昼食後は有機農村未来塾の取組みを聞いたり、地元の人との交流を行いました。



あきやま学寮体験館前で記念撮影



現地到着

心配された雨も上がりました



地元の人から茶の摘み方を教わりました



足元のヒルに気をつけながら、茶摘みを行いました



こちらは手もみ加工班、手元があつーい



楽しい昼食タイム



地元の耳うどんや漬物が並びました



未来塾の関塚さんから塾の将来の構想などを聞きました



未来塾の藤川代表(手前右)と互いにお礼を言い合ってお別れしました